

故障かなと思ったら

●故障とお考えの前に、下記の項目をチェックしてみてください。

現 象	考えられる原因	処 置 方 法
ランプが暗い。	調光が暗く設定されている。	蛍光灯が点灯しているときは、 明 ボタンを押して、調光を明るく設定してください。
リモコンを操作しても点灯しない。	壁スイッチがオフになっている。	壁スイッチをオンにする。
	器具選択スイッチが照明器具のチャンネルと異なっている。	器具選択スイッチを照明器具のチャンネルに合わせる。
照明器具が突然点灯する。	タイマー再生モードに設定されている。	タイマー入／切ボタンを押して、タイマー再生モードを解除してください。

使用上の注意

- ・他の器具を併用する場合は、器具間を1.5m以上離してご使用ください。照明器具本体の受信部に強い光が入りますとリモコン操作ができない場合があります。
- ・リモコンは、照明器具本体から3m以内の所からご使用ください。方向や、壁紙、カーテンにより感度が多少異なる場合があります。特に、窓ガラスのある部屋でご使用になる場合は、受信部が壁側を向くように取付けてください。
- ・壁スイッチが、オフの状態では、リモコンにより照明器具を点灯することができません。必ず壁スイッチをオンの状態でご使用ください。
- ・リモコンにより照明器具を消灯状態にした場合、停電したのち、照明器具が点灯することがあります。故障ではありません。
- ・停電したのち、照明器具が停電前の点灯状態と、異なる点灯状態となる場合があります。故障ではありません。
- ・リモコンを落としたり、強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- ・リモコンに重いものをのせたり、踏んだりしないでください。故障の原因となります。
- ・リモコン内部や接点に、水など液体が、かからないように注意してください。故障の原因となります。
- ・直射日光の当たるところや、暖房器のそばなど温度の上がる場所や、湿度の高いところにはおかないでください。故障の原因となります。
- ・ライトコントローラー（調光器）との併用はできません。
- ・器具と送信器の間に遮へい物があると、リモコンが動作しない場合がありますので、その際には遮へい物を避けて操作してください。
- ・送信部・受信部が汚れますと、動作しにくくなりますので、柔らかい布で拭いてください。
- ・器具の近くでインバータ器具を併用する場合、誤動作することがありますので、ご注意ください。
- ・本取扱説明書の他に、取扱説明書が同根されている場合は、そちらも必ずお読みください。
- ・長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。（リモコン送信器や補助スイッチで消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約1.0Wの電力を消費します。）



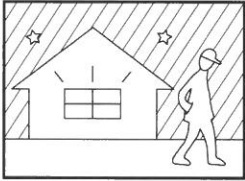
取扱説明書

保存用
388A

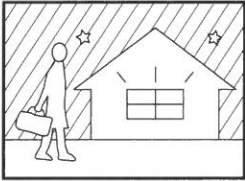
お客様へ ●ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

照明器具の特徴

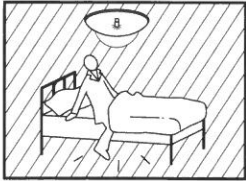
タイマー機能



留守中でも自動で点灯・消灯することができるので在宅を装うことができます。



帰宅時に明かりでお出迎え。一人暮らしでも安心。

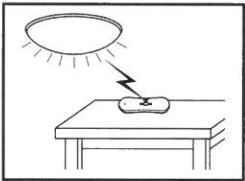


タイマーで保安灯を点灯し、夜間の足元を照らし、タイマーで朝消灯設定すれば消し忘れなし。

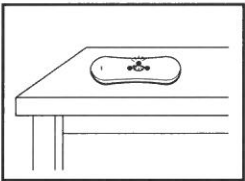
オフタイマー機能



ワンボタン操作で60分・30分のオフタイマー設定。自動消灯で消し忘れなし。

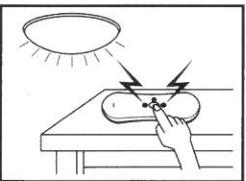


送信器背面にも送信部が付いているので机の上に置いたままタイマー機能が使えて便利です。



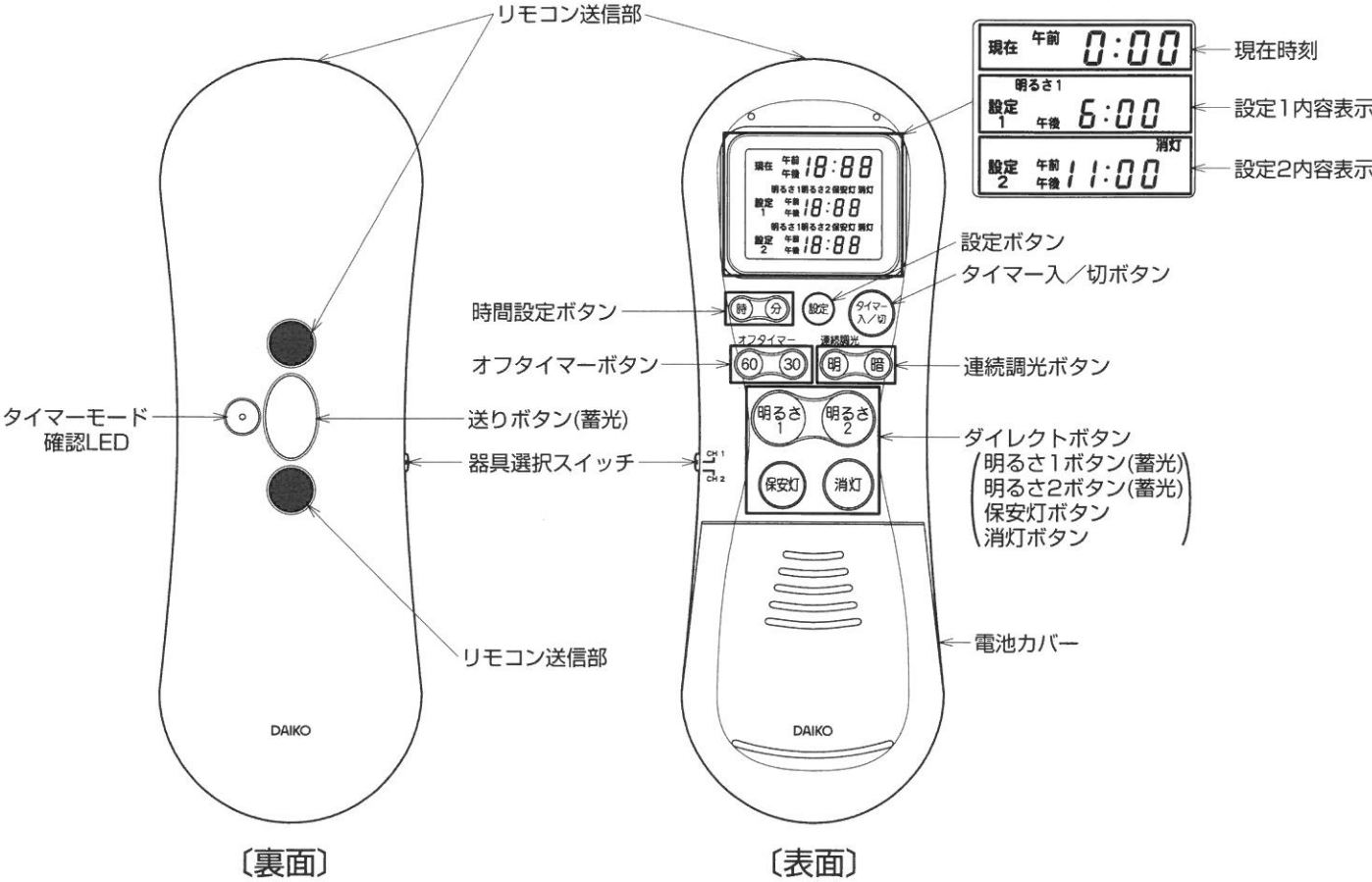
送信器背面の赤色LEDでタイマーモードを確認することができます。

送り機能



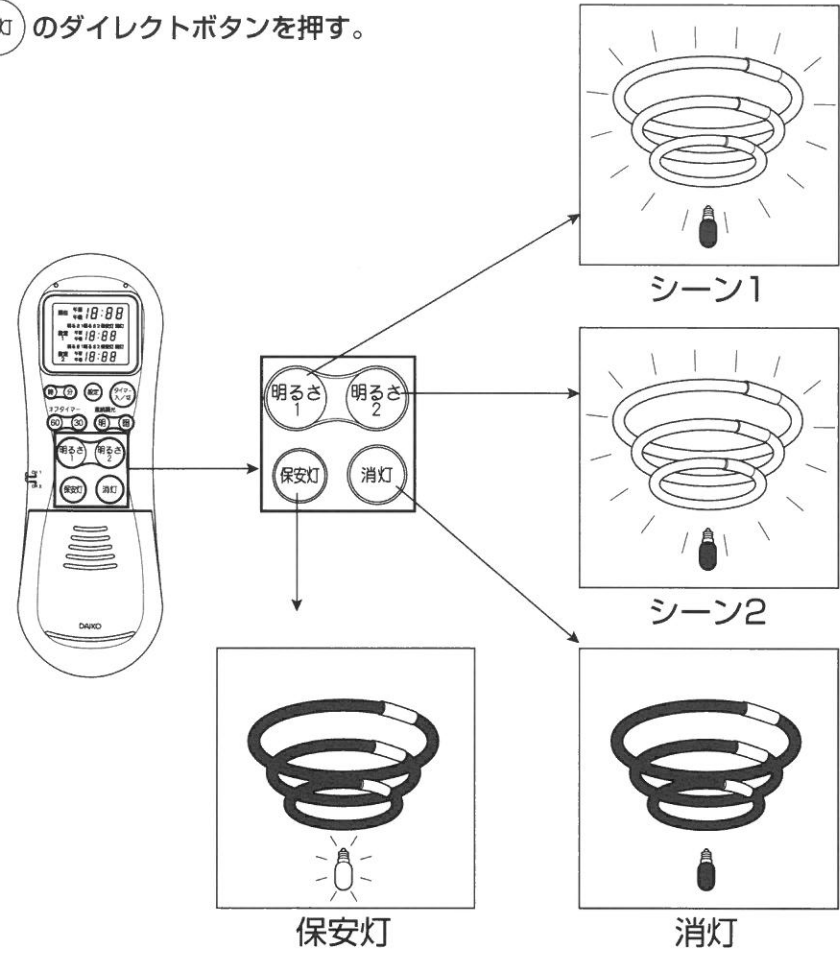
机の上に置いたままリモコン操作ができます。

送信器各部の名称



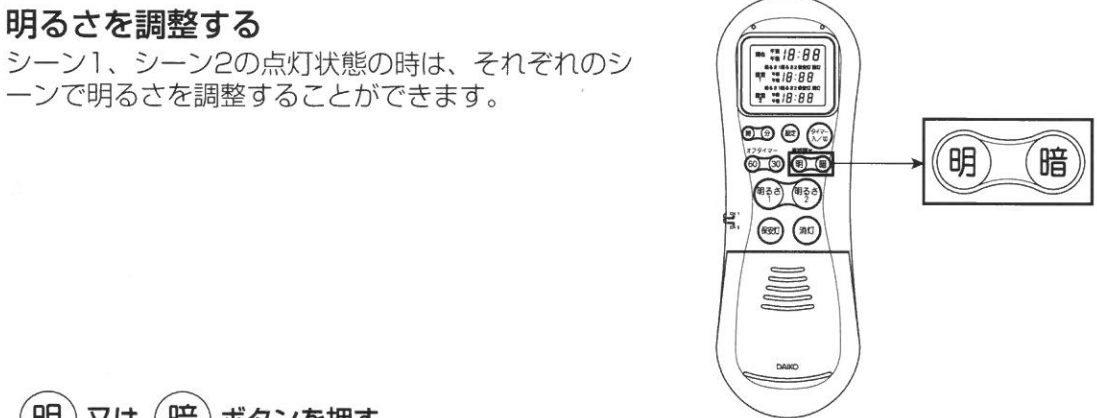
2. 1回のボタン(ダイレクトボタン)操作でお好みの点灯状態又は消灯にする

明るさ₁、明るさ₂、保安灯、消灯のダイレクトボタンを押す。

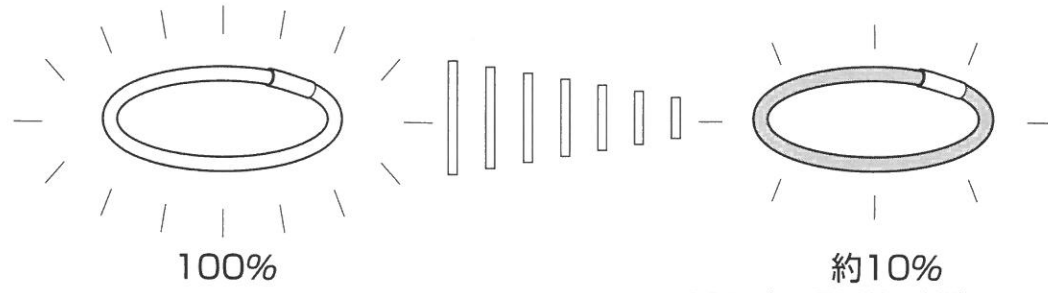


3. 明るさを調整する

シーン1、シーン2の点灯状態の時は、それぞれのシーンで明るさを調整することができます。



明又は暗ボタンを押す。



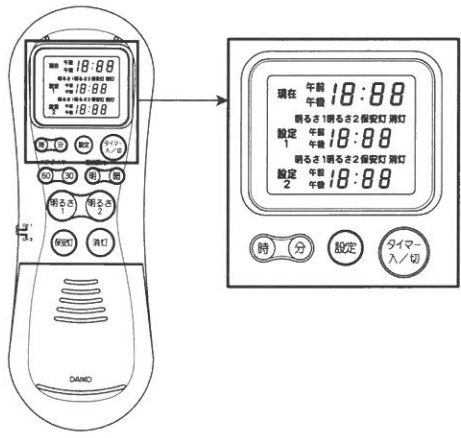
※2008年3月以前に製造された照明器具に使用の場合は約20%

明又は暗ボタンを押すと、“ピッ”とブザー音が鳴り、明るく又は暗くなり、押し続けるとブザー音も鳴り、明るさも連続して変化します。

※1度明るさを設定すると、次に設定するまで照明器具が設定を記憶しています。

4. タイマーの設定方法

シーン1、シーン2、保安灯、消灯の状態をタイマー設定することができます。
タイマーはリモコン送信器に記憶させるため、リモコンが操作できる場所に置いてください。



タイマーを入れる／タイマーを切る

4.1. タイマーの設定方法

- ① タイマー入/切 ボタンを押す。
液晶画面に「現在」時刻、タイマー「設定1」、タイマー「設定2」が表示されます。
- ② 設定 ボタンを2秒以上押す。
「設定1」が点滅します。
- ③ 時 及び 分 ボタンを押して、時刻を合わせる。
0.5秒以上押すと早送りすることができます。
「分」は10分刻みで設定できます。
- ④ 明るさ₁、明るさ₂、保安灯、消灯 のいずれかのボタンを押して点灯状態を選択する。
- ⑤ 設定 ボタンを押す。
「設定1」が設定が終わりました。
「設定2」が点滅します。
- ⑥ 時 及び 分 ボタンを押して、時刻を合わせる。
- ⑦ 明るさ₁、明るさ₂、保安灯、消灯 のいずれかのボタンを押して点灯状態を選択する。
- ⑧ 設定 ボタンを押す。
タイマーの設定が完了しました。

